

様式6号-1

3枚提出

部長	次長	課長	課長補佐	掛長	主任	受付

結果届

提出日 平成 29年 9月 11日

専修大学体育会	準硬式野球	部 同好会
監督	海老原 康彦	主務
		小林 祐士

大会名 (正式名称)	清瀬杯第49回全日本大学選抜準硬式野球大会		
参加校数	16	団体・校	参加者数
			400 人

※参加校数・参加者数の記入は必須

9月 6日 (水)	会場: 南港中央野球場	天候: 晴れ									
準決勝 対 福岡大学											
1 2 3 4 5 6 7 8 9 計 H B E 専 大 0 0 0 0 0 0 0 0 0 7 4 0 福 岡 大 0 1 1 0 0 0 0 0 × 2 7 1 1											
[専 大バッテリー] ●阿部拓磨(M3)ー神山琢朗(M4) [福 岡 大バッテリー] ○大曲錬・石岡樹輝弥ー峯将也 ≪本塁打≫ ≪三塁打≫ 荒木雄大(福) ≪二塁打≫ 大野恵和(E3)(専)、峯将也(福)											
打順	守備	氏名	学年	打数	安打	打点	犠打	盗塁	四死球	三振	失策
1	8・7	須永	商・1	5	1	0	0	0	0	0	0
2	9	福井	商・4	3	1	0	1	1	1	0	0
3	4	今坂	社・4	3	0	0	0	0	1	0	0
4	2	神山	管・4	4	0	0	0	0	0	1	0
5	3	大野	管・3	3	1	0	0	0	1	0	0
6	DH	五十嵐	経・2	4	1	0	0	1	0	1	0
7	7 H・8	桂川 上野	経・3 商・2	2 2	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
8	5	山口(剛)	商・3	3	1	0	0	0	1	0	0
9	6 H R	岡本(元) 小林 印南	管・2 商・4 法・1	3 1 0	1 1 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0

〈戦評〉

1回表、先頭の須永が安打で出塁し、続く福井が送りバントを成功させるも後続が続かず、先制点を得ることは出来なかった。先発の阿部(拓)は、初回は0点で抑えるも、2回裏、先頭打者にヒットを許し、その後タイムリーヒットを打たれ先制されてしまう。さらに3回裏、先頭打者に三塁打を浴び、スクイズで1点を追加され2対0とされる。攻撃は4回表、先頭の須永が出塁し、今坂が四球を選ぶが、神山がダブルプレーに打ち取られ、得点を奪えなかった。5回にも2死2塁、3塁のチャンスを作るもあと1本が出ず、相手投手に苦しむ。阿部(拓)は4回以降は打たせて取るピッチングで0点に抑え打線の援護を待った。しかし打線はこたえることが出来ず、その後も得点を奪えず2対0で敗戦となった。

(注)この届は、永久保存となるため正確に記入し、プログラム等の関係資料とともに、試合終了後3日以内に体育事務課に提出すること。ただし団体競技は、最後に総合順位及び勝敗数、勝率、勝点、個人表彰等も記入すること。

例)1位:専修大学 ○勝○敗 ○○点、2位:○○大学 ○勝○敗 ○○点・・・

記入欄が足りない場合には、様式6号-2 に記入して提出すること。窓口に直接提出する場合にはそれぞれ3枚提出すること。